



平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 16 年 7 月 30 日

上場会社名 井村屋製菓株式会社 (コード番号：2209 東証・名証第2部)
 (URL <http://www.imuraya.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 浅田 剛夫
 責任者役職・氏名 執行役員財務部長 竹田 節郎 TEL：(059)234-2147

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)

引当金の計上基準等は一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	6,306	3.2	521	-	502	-	545	-
16年3月期第1四半期	6,517	2.9	547	-	542	-	595	-
(参考)16年3月期	32,877	1.3	48	94.6	63	92.9	375	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	21.53	-	-	-
16年3月期第1四半期	23.45	-	-	-
(参考)16年3月期	14.91	-	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、設備投資の増加や株価の上昇等により景況感は大幅に改善し、加えて雇用環境の改善も進みました。食品業界におきましては、消費は堅調に推移しているものの、低価格志向は依然として強く、食生活の変化・多様化の中にあつて鮮度・健康・安全性への指向はさらに強まっております。

このような状況下、当連結グループにおきましては、業務構造改革を基とした新中期3ヶ年計画をスタートいたしました。

売上面につきましては、第1四半期は年間の売上高に占めるウエイトの最も低い期間でありましたが、一方では最盛期に向つて市場拡大を行う重要な期間であり積極的に販売活動を展開いたしました。又、「お客様のニーズ」への対応をさらに進め「旬」をキーワードとして「水ようかん」・「氷みつ」・「アイスクリーム」等の夏物商品が7～8月に最大の効果を得られる売り方への変革にも取り組んでまいりました。

当期間の連結売上高は6,306百万円で前期比3.2%減となりました。

利益面におきましては、主要原料であります小豆の価格上昇等がありましたが、井村屋製菓単体の売り方の変革による販売効率の向上や、前期から継続しております ISCM による在庫の削減効果もあり販売費・一般管理費が減少いたしました。この結果、連結営業損失は521百万円で前期比26百万円の改善となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	21,792	10,763	49.4	425.14
16年3月期第1四半期	22,630	11,104	49.1	437.73
(参考)16年3月期	21,411	11,508	53.7	454.33

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産及び株主資本の減少は借入による資金調達額の減少と前期利益処分に伴う任意積立金の取崩しによるものであります。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

当初予想（平成16年5月14日公表）と変更はありません。

以 上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	852	892	40	4.7	1,028
受取手形及び売掛金	5,538	5,044	494	8.9	4,933
たな卸資産	2,489	2,465	24	1.0	1,879
繰延税金資産	148	245	97	65.5	291
その他の流動資産	238	163	75	31.5	220
貸倒引当金	2	1	1	-	1
流動資産合計	9,265	8,810	455	4.9	8,351
固定資産					
有形固定資産	9,989	9,685	304	3.0	9,800
無形固定資産	31	29	2	6.5	30
投資その他の資産	3,355	3,729	374	11.1	3,692
貸倒引当金	12	462	450	-	462
固定資産合計	13,365	12,982	383	2.9	13,060
資産合計	22,630	21,792	838	3.7	21,411
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	3,622	3,485	137	3.8	3,288
短期借入金	3,383	2,837	546	16.1	1,383
賞与引当金	361	326	35	9.7	400
未払金	1,337	1,301	36	2.7	1,828
その他の流動負債	463	444	19	4.1	413
流動負債合計	9,168	8,395	773	8.4	7,315
固定負債					
長期借入金	475	645	170	35.8	651
退職給付引当金	566	709	143	25.3	675
役員退職慰労引当金	190	196	6	3.2	186
再評価に係る繰延税金負債	977	977	-	-	977
その他の固定負債	4	1	3	75.0	1
固定負債合計	2,215	2,530	315	14.2	2,491
負債合計	11,383	10,926	457	4.0	9,806
(少数株主持分)					
少数株主持分	141	102	39	27.7	96
(資本の部)					
資本金					
資本金	2,253	2,253	-	-	2,253
資本剰余金	2,295	2,295	-	-	2,295
利益剰余金	5,121	4,598	523	10.2	5,332
土地再評価差額金	1,460	1,460	-	-	1,460
その他有価証券評価差額金	90	305	215	238.9	311
為替換算調整勘定	0	8	8	-	7
自己株式	116	140	24	-	137
資本合計	11,104	10,763	341	3.1	11,508
負債、少数株主持分及び資本合計	22,630	21,792	838	3.7	21,411

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	6,517	6,306	211	3.2	32,877
売上原価	4,540	4,486	54	1.2	22,009
売上総利益	1,977	1,820	157	7.9	10,868
販売費及び一般管理費	2,524	2,342	182	7.2	10,819
営業利益 又は営業損失()	547	521	26	-	48
営業外収益	37	45	8	21.6	134
受取利息	0	0	0	-	1
受取配当金	8	11	3	37.5	16
その他の収益	27	33	6	22.2	116
営業外費用	32	26	6	18.8	119
支払利息	9	7	2	22.2	43
持分法による投資損失	0	1	1	-	2
その他の費用	22	16	6	27.3	73
経常利益 又は経常損失()	542	502	40	-	63
特別利益	4		4	-	289
固定資産売却益	4		4	-	4
投資有価証券売却益					265
その他の利益					20
特別損失	1	0	1	-	686
固定資産除却損	0	0		-	53
長期貸倒引当金繰入					427
その他の損失	1		1	-	205
税金等調整前四半期(当期) 純損失()	539	502	37	-	333
税金費用	44	38	6	13.6	75
少数株主損益	11	4	7	63.6	33
四半期(当期)純損失 ()	595	545	50	-	375